

クリーンシステム株式会社
CSRレポート 2023年版

その信頼は、楽しい街づくりと環境保全のために
クリーンシステム株式会社



アイルグループ
<http://www.i-ll-group.co.jp>

基本理念・会社概要

Principle

トップメッセージ



企業が持続的に成長していくためには、事業における増収増益と、収益を伴った成長分野への投資の両方を追求しなければなりません。当社はサステナビリティ経営を、事業を強化する事業戦略の一つととらえており、様々な活動を通じて持続的な企業価値向上につなげています。また、世界情勢の不確実性が高まる中で、デジタル化の加速、価値観、ニーズの多様化といったトレンドが企業活動に及ぼす影響は大きくなっており、このような変化の時代の中で生き残るためには、自らを寛容に変革し続けなければなりません。

当社は家庭ごみから産業廃棄物の処理までを扱う事業であることから、社会インフラや持続可能性に貢献することは企業の責務と考え、CO₂排出量削減、各種廃棄物のリサイクルやサーキュラーエコノミーに取り組んでいます。

未来に続く廃棄物処理のため、私たちに課せられた大きな使命と責任を果たし続けられるよう、なお一層のご支援を賜りますようお願い申し上げます。

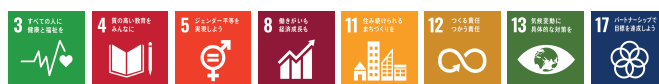
代表取締役 **井古田晃伸**

基本理念・グループ基本方針

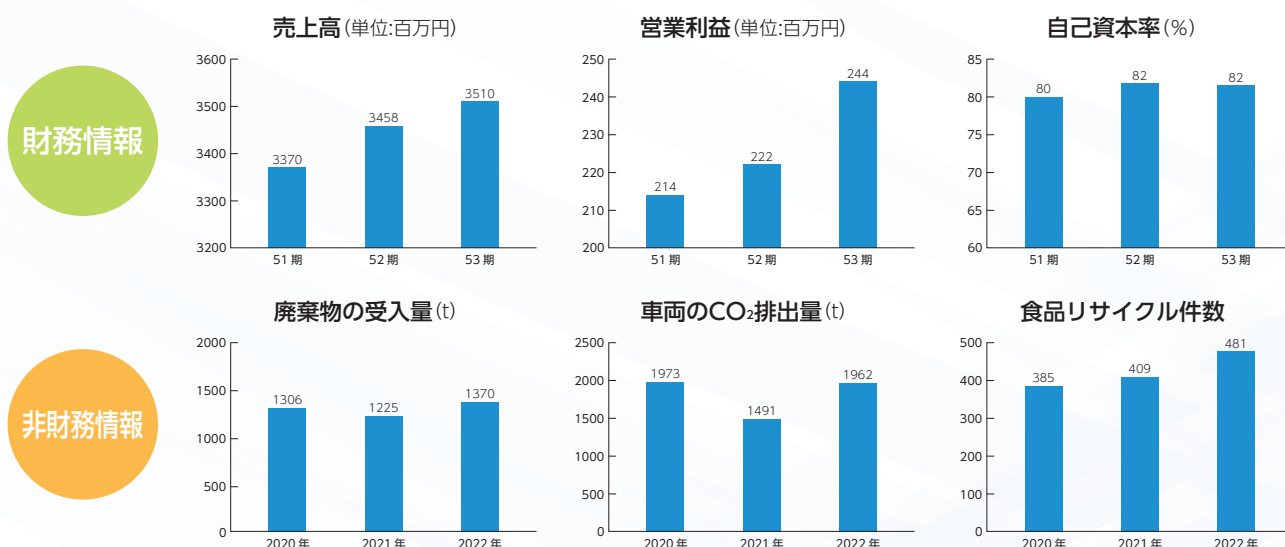
設立当初より、アイルグループの経営には営利の追求だけではない社会貢献を目的として経営を行っています。その実現のため、アイルグループ全体で

1、地域・得意先様との共存共栄 2、信用は無限の財産 3、環境と福祉の真のサービス追求

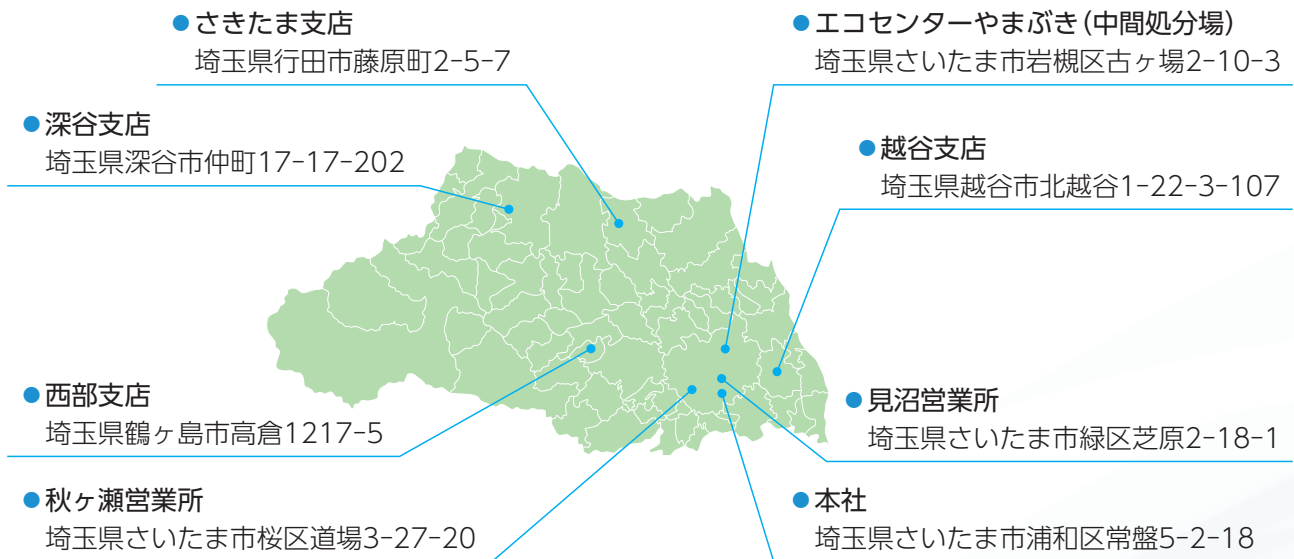
という企業理念をかかげ、グループ社員一同、さらに新たな成長・発展ステージに邁進していきます。グループ名称の中にある【アイル】は【I Will】の省略形【I'll】の意。会話では即座に決断した意思を伝える時に使う表現です。そこには【お客様のために自信と誇り、強い意志を持って未来に向かって仕事をする集団】という意味が込められております。



財務状況・非財務情報



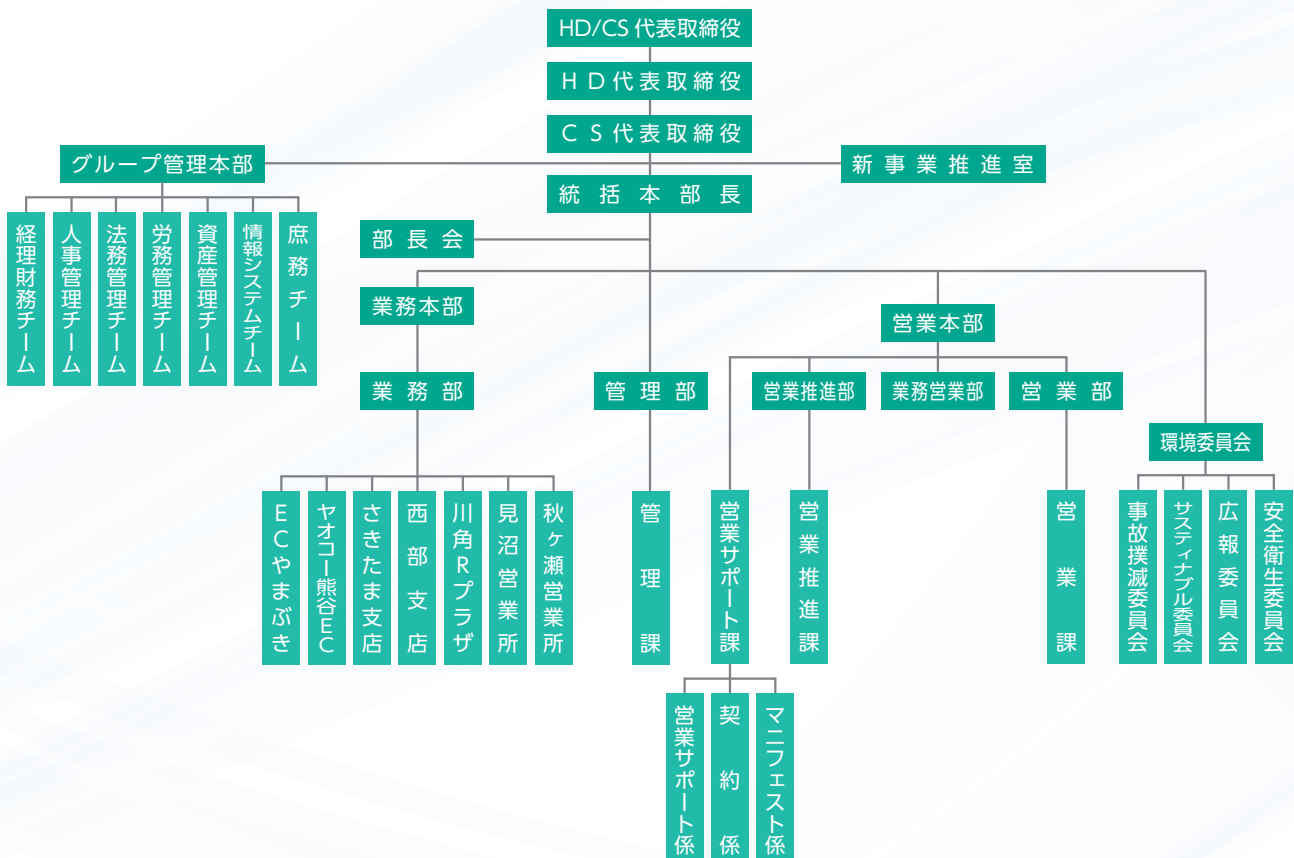
会社概要



主な事業内容

- 廃棄物 (一般廃棄物、産業廃棄物) の収集・運搬、処分・再生に関する業務
- 廃棄物の処理・処分施設に係る計画設計、コンサルティング及び管理・運営の委託業務
- 貨物自動車運送業 ■ 労働者の派遣業 ■ 特定信書便事業 ■ 古物の売買業

組織図



スポットライト、プラスワン運動

当社では、職場環境の向上や従業員同士のコミュニケーションの活性化を図るために、2つの運動を行っています。

一つめは、「スポットライト運動」=目立たずとも社員の模範となる素晴らしい行動にスポットを当て、感謝の表彰をしております。周囲の仲間の良いところを見つける楽しさがあり、どんな小さなことでもエントリーできます。

もう一つは、「プラスワン運動」=業務改善を目的として【日々の工夫】や【新しいアイデア】に対し、評価・表彰をしていく取り組みです。特に優秀な取り組みは、グループ会社全体で行う懇親会で水平展開を目的として発表を行います。

社員が主役となり、会社の未来を盛り上げていくため、自分自身の行動や同僚のいいところをどんどん探し、認めあう、前向きな運動は、社内組織のサステナブル委員会が主導で行っています。これからも、従業員満足度の向上と職場環境の向上・改善を行ってまいります。



無事故を目指しての取り組み

令和5年7月14日与野本町コミュニティーセンターで浦和西地区安全管理者協会様による交通事故防止コンクールと優良運転者の表彰式が行われました。令和4年8月1日から令和5年1月30日までの半年間、浦和西地区安全運転管理者協会が主催されました「令和4年度交通事故防止コンクール」に秋ヶ瀬営業所と見沼営業所から4チームをエントリー致しました。内容としましては令和4年8月1日から令和5年1月30日までの半年間、参加者全員が無事故、無違反であり、かつ期間内に免許の執行取り消し停止処分がないこと。その結果2チームが受賞をしました。

また、社内では優良運転者の表彰もあり、「5年」「10年」「15年」「20年」「25年」の5名が受賞致しました。これからも皆で安全運転、無事故無違反に社員一同努めてまいります。



永年勤続表彰

令和5年度は、当社全体で正社員、定期社員、パート社員を含めて38名が永年勤続表彰の対象となりました。この記事を担当している私も、上司や同僚に助けられながら、12月末をもちまして、勤続15年を迎えることが出来ました。

長い期間、当社に勤め、貢献してくれた社員に、これまでの功績を称え、次なる期待を込めて、感謝の意を伝える制度です。社員の中には、あっという間だったと感じる人、長かったと感じる人もおりますが、次の目標に向かって健康管理に気を付けて取り組んでいきたいと思えます。



クリーン活動

私たちは、「クリーン活動」と称し、地域社会貢献活動の一環として、本社、各営業所・支店周辺の地域の定期的な清掃、ゴミ拾いイベントなどを行っています。クリーン活動の取り組みでは、さいたま市が行っているアプリ「ピリカ」(みんなのゴミ拾い見える化！さいたま市ごみゼロ365)に登録しています。当社が事業を続けてこられたのは、日々支えてくださる地域の皆様のご理解のおかげです。クリーン活動は、感謝と献身の気持ちを体現させていただく活動として、これからも継続してまいります。



従業員の健康増進と労働環境の改善

従業員の健康増進と労働環境の改善を目的として、熱中症対策【クーリングブレイク】と【安全パトロール】制度を導入しました。

【クーリングブレイク制度】

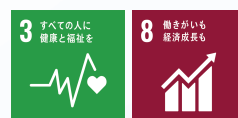
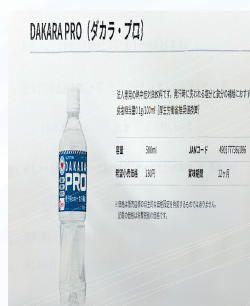
近年の高温化により、記録的な猛暑日が続く中、熱中症はさらにその数が急増しています。このような状況を背景に、会社の成長を支える、従業員の生命を守るため、熱中症対策としてスポーツ飲料水の配給することを制度化しました。

クーリングブレイク制度導入のアンケートでも、従業員から高い支持を得ました。

当社での熱中症、0人を目指して更なる熱中症対策の向上を目指します。

【安全パトロール制度】

安全パトロールとは年3回、各職場を回り、社員が働きやすい職場環境であるかをチェックをしています。改善点があれば改善をして日々働きやすい環境作りを行っています。



サーキュラーエコノミー

当社では、脱炭素の取組みとして、焼却処理していた紙ごみを溶解処理に転換しました。

環境に優しい溶解処理では、焼却処理よりCO₂や有害物質の排出を大幅に削減でき、再生紙として製造、再利用できます。

これは、木材を原料として紙を製造するよりもトータルのCO₂排出量を削減することができるのです。

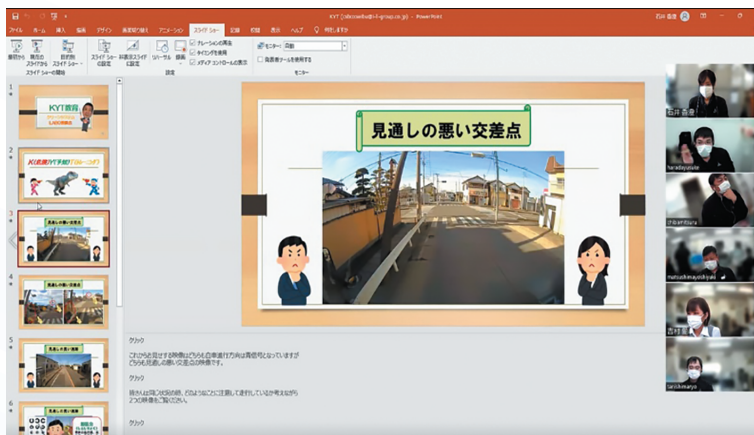
当社は溶解処理後、再生された資源から生まれるトイレットペーパーを各営業所で使用しており、サーキュラーエコノミーの実現に向けて取り組んでいます。



社内研修会の実施

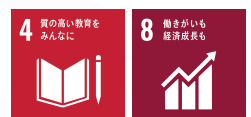
社員から「仕事内容をよもっと知りたい」、「理解を深めたい」という声を多く耳にし、そういった要望に応えるため、社員が目的を持った研修用の動画作成をしています。動画は、パソコンだけではなく、いつでも観ることができるようQRコードを利用し、全社員が研修に参加できる環境作りに取り組んでいます。

研修を通して、「マニフェストがどのような流れで動いているかを知ることができた」、「電話対応や対人関係に対して、言葉遣いを常に意識して業務に取り組みたい」、「自分自身を振り返って見直すことができた」など多くの前向きな感想を頂いています。



～研修実績～

- SNS誹謗中傷と罰則
- 廃掃法(産業廃棄物、マニフェスト)
 - ビジネスマナー
 - 交通安全について、KYT教育
- 禁忌品について



BLUSEED PROJECT ～海に愛(Eye)を～

株式会社シード様が立ち上げましたプロジェクトに当社も参加しています。

循環型社会を構築するために、私たちは何をすべきかを、日々考えながら、環境と福祉への貢献を目指しております。



当プロジェクトについて

昨今、社会的課題となっている廃プラスチック問題。特に海に浮遊している海洋プラスチックが大きく注目を集めています。

プラスチックを商品に使用している企業の責務として、当社の商品に限らずすべての使い捨てコンタクトレンズの空ケースも回収し、再資源化するために発足いたしました。

1人でも多くの方にご参加いただけることで日本の環境、世界の環境を守ることができます。



海洋プラスチック使用ボールペン

「サステナブル委員会」では、当社のSDGsの活動を理解し、お客様とのコミュニケーションツールとして使用できるよう海洋プラスチックで作った社名入りのボールペンを作成しました。

海洋プラスチックとは「私たちの普段の生活や経済活動から海に流されたものや、直接海や川に捨てられたりして最終的に海洋を漂うプラスチックごみ」のことです。

当社は、サステナブル委員会活動をとおして社員一人一人が、持続可能な方法で地球環境を守ることを考えたり、行動できるよう活動を継続してまいります。



▼ホームページ

